

住まいのニュース

Vol.113



ヨネダ
いい家は数値に出る

気密性能と換気性能

気密性能って？

「家」って大まかに分けると屋根・壁・窓・床で構成されています。この屋根と壁、窓、床の継ぎ目に隙間ができているとどうでしょうか？

その隙間から空気が出入りますので

冬は冷たい空気の中に入り、暖房の暖かい空気は外へ逃げていき、夏は暑い空気の中に入りエアコンなどの冷たい空気は外へ逃げてしまいます。

つまり、気密性能の良い家とは、隙間が少なく空気の出入りを減らした家のことなのです。

また、気密性能を数値で表したものを「C値」と言います。

気密性能は「気密測定」によって測定され、数値が低いほど気密性の高い家といえます。

C値の比較

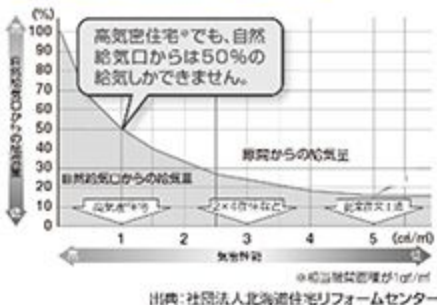
C値=5.0未満 → ハガキ3.3枚分程度の隙間 **気密性能が高いとはいえません。**

C値=2.0未満 → ハガキ1.2枚分程度の隙間 **中程度の気密性能があります。**

C値=1.0未満 → ハガキ0.6枚分程度の隙間 **光熱費を抑える高い気密性。**

C値=0.5未満 → 諸外国の基準と遜色のない十分な気密性を持っています。

気密性能と換気性能の関係



C値が0.5で自然給気口からの給気が80%となり、気密性能を上げる事で、換気性能が十分に発揮することができます。

また気密性の高いお家に、断熱材や断熱性能の高い窓を使用することで室内と室外の熱の移動が少なくなるので、省エネルギーで快適な生活を送ることができます。

住まいStudio
OSAKA

住宅の断熱性能の違いによる冬の室内温度の感じ方、夏の強烈な陽射しの対処方法など、一年を通して快適な暮らしを送るために必要なことを学んでいただける「体験型ショールーム」です。断熱性能の違いを、ご体感ください♪

住まいStudioでは、外気道のみの冬の寒さを断熱性能の異なる3つの部屋で比べて体感できます！

断熱性能	冬の室内温度	夏の室内温度	断熱性能
標準断熱	12.0℃	28.0℃	高断熱
高断熱	13.0℃	27.0℃	超高断熱
超高断熱	14.0℃	26.0℃	

※断熱性能の違いによる室内温度の差は、断熱性能の差に比例します。断熱性能が高ければ、冬の室内温度は高くなり、夏の室内温度は低くなります。

建設中現場のご紹介



I様邸(三田市)



M様邸(丹波篠山市)



U様邸(綾部市)



I様邸(丹波市)



T様邸(福知山市)



M様邸(丹波篠山市)



Y様邸(福知山市)



O様邸(丹波市)



O様邸(福知山市)

ういそに
健康・快適
リフォームのすすめ



今回の担当は、

営業
関戸慶史
です。

家族の健康を維持し、快適性も向上させる。
それが「健康・快適リフォーム」です！
別々にリフォームするよりもはるかに施工費を抑えられます。

健康

快適

安い

家族が健康的になった！ 冬は暖かく、夏は涼しくなり快適！ 冷暖房の光熱費が安くなる！

高断熱・高気密化リフォーム

窓断熱

【補助金を利用できる場合があります】

住まいの中で、熱の出入りがもっとも大きいのは窓です！冬場に窓からの冷気を感じているなら、窓の断熱化がおススメです。また断熱化には気密化・換気計画が必須です。

窓断熱リフォームは健康・快適リフォーム、光熱費削減リフォームの効果がいまも高いリフォームです。



この図は 2000 年ごろの一般的な住宅の熱の出入りの量を示したものです。

耐震改修

【補助金を利用できる場合があります】

耐震改修では大きな地震にたえらるるようにするため、外周の壁を工事する場合がほとんどです。

壁の中を工事できるのは壁厚にない場合なので必ず断熱工事を一緒に行いましょう。



耐震改修では壁をいったん全部剥がすことになるので、断熱工事が容易になります。

中古住宅内装リノベ

内装をリフォームする場合は、床を貼り替えたり、壁のクロスを貼り替えたりすることが多いので、一緒に断熱化工事をする事で、快適に過ごせるようになります。

「床」・・・床の床を貼り替える場合は、床断熱工事も可能になります。
「内装」・・・断熱材のついた壁を取り付け、その表面にクロスなどを貼ることが可能。



「天井」・・・天井裏は中に入れることができれば、壁面に断熱材を入れることが可能。

TRETTIO

丹波モデルハウス

2024.

1.20.OPEN

